

会議録

会議の名称	令和8年度第1回東松山市障害者計画等策定委員会					
開催日時	令和8年7月6日（月曜日）			開会	午後 2 時	
				閉会	午後 3 時 3 0 分	
開催場所	東松山市総合会館多目的ホールB（東松山市役所総合会館4階）					
会議次第	1 開会 2 委嘱状交付 3 挨拶 4 役員選任 （1）委員長選任 （2）部会委員指名 5 議事 （1）障害者計画及び障害福祉計画・障害児福祉計画について （2）今後のスケジュールについて （3）第四次市民福祉プラン（案）について （4）第三次市民福祉プラン後期計画令和7年度実績について 6 その他					
公開・非公開の別	公開		傍聴者数		1人	
委員出欠状況	委員長	葉石 光一	出	委員	宮腰 智裕	出
	委員	神辺 正規	欠	委員	磯貝 瑞	出
	委員	武田 耕典	出	委員	長谷部 一平	出
	委員	佐藤 美奈	欠	委員	丹羽 彩文	出
	委員	若尾 勝己	出	委員	遠藤 正宣	出
	委員	中能 広和	出	委員	石川 京子	出
	委員	田原 祐己子	出	委員	原口 展昭	出
	委員	青木 梨恵	出	委員	新井 浩壽	欠
	委員	杉浦 翔太	出	委員	小西 尊晴	出
事務局	健康福祉部 柳沢部長			健康福祉部 加藤次長		
	障害者福祉課 荻原課長			障害者福祉課 吉野副課長		
	障害者福祉課 小松主査			障害者福祉課 大曾根主査		
	障害者福祉課 金子主任					

次 第	顛 末
1 開会 事務局（障害者福祉課 吉野副課長）	皆様こんにちは。 本日は公私とも大変お忙しいところ、お集まりをいただきまして、誠にありがとうございます。本日の会議の進行を務めさせていただきます、障害者福祉課の吉野と申します。どうぞよろしくお願いいたします。 ただいまから、令和8年度第1回東松山市障害者計画等策定委員会を開会いたします。本会議につきましては事前にお配りした次第により進めさせていただきます。
2 委嘱状交付 事務局（障害者福祉課 吉野副課長）	はじめに、本年は委員改選の年であることから、委嘱状の交付を行います。本来であれば、皆様お一人お一人に交付させていただくところではございますが、時間の関係もございますので、代表の方に交付させていただきます。 名簿の順によりまして、葉石光一様に森田市長より委嘱状の交付を行います。 — 委嘱状交付 —
事務局（障害者福祉課 吉野副課長）	他の皆様の委嘱状につきましては、席に置かせていただきましたので、ご確認くださいようお願い申し上げます。
3 挨拶 事務局（障害者福祉課 吉野副課長）	続きまして、森田市長よりご挨拶を申し上げます。
森田市長	— 挨拶 —
事務局（障害者福祉課 吉野副課長）	なお、森田市長は、所用により、ここで退席をさせていただきます。
自己紹介 事務局（障害者福祉課 吉野副課長）	また、本日は初回の会議でございますので、委員の皆様にご自己紹介をお願いいたします。 — 委員自己紹介 —
事務局（障害者福祉課 吉野副課長）	ありがとうございます。続きまして事務局の職員を紹介いたします。

	— 事務局職員 自己紹介 —
4 役員選任 事務局（障害者福祉課 吉野副課長）	続きまして、委員長の選任に移らせていただきます。 東松山市障害者計画等策定委員会条例により、委員長は委員の互選により定めることとされています。皆様からご推薦はございますか。
丹羽委員	前期に引き続き、葉石委員にお願いしたいと思います。
事務局（障害者福祉課 吉野副課長）	ただいま丹羽委員から委員長として葉石委員をご推薦いただきました。ご異議がなければ、拍手をもって承認とさせていただきたいと存じますが、よろしいでしょうか。
委員一同	— 拍手 —
事務局（障害者福祉課 吉野副課長）	ありがとうございました。それでは、委員長は、葉石光一様をお願いいたします。どうぞよろしくお願いいたします。 葉石委員長におかれましては、委員長席へご移動をお願い申し上げます。
葉石委員長	それでは委員長からご挨拶をいただきたいと思います。葉石委員長、よろしくお願いいたします。
事務局（障害者福祉課 吉野副課長）	— 挨拶 —
事務局（障害者福祉課 吉野副課長）	ありがとうございました。続きまして、会長の職務代理の指名を葉石委員長からお願いいたします。
葉石委員長	佐藤委員にお願いしたいと思います。
事務局（障害者福祉課 吉野副課長）	佐藤委員におかれましては、本日ご欠席の連絡を受けておりますので、職務代理の件につきましては、事務局の方からお伝えさせていただきます。
	この委員会は、委員の皆様にご審議いただく会議と、計画素案の検討に必要な事項について調査・研究等を行っていただく、委員長が指名する委員による部会がございます。 部会に所属する委員につきまして、委員長から指名をお願いしたいと存じます。
葉石委員長	磯貝委員、佐藤委員、丹羽委員、若尾委員、原口委員にお願いしたいと思い

	ます。
事務局（障害者福祉課 吉野副課長）	続きまして、委員の出席状況についてご報告申し上げます。 18名の委員のうち、本日出席委員は15名となっております。 従いまして、東松山市障害者計画等策定委員会条例第6条第2項の規定による定足数に達しておりますので、本会議は成立したことをご報告申し上げます。 また、本日の会議の会議録作成にあたり、出席委員2名の方に署名をお願いしたいと存じます。本日の会議録につきましては、宮腰委員と武田委員をお願いをしたいと存じます。後日、会議録ができましたら事務局よりご連絡を差し上げますので、ご署名をお願いいたします。 続いて、資料の確認をさせていただきます。
委員一同	— 資料確認 —
事務局（障害者福祉課 吉野副課長）	それでは議事に入らせていただきます。議事につきましては、障害者計画等策定委員会条例により委員長が議長を務めることとなっておりますので、葉石委員長よろしくをお願いいたします。
5 議事 葉石委員長	皆様、よろしくお願いいたします。 議事に入る前に確認事項がございます。東松山市審議会等の会議の公開に関する要綱では公開・非公開の決定を会に諮って決めることになっております。 本日の議題には、普段非公開とすべき事項はないように思いますが、本日の会議は公開の会議とし、会議資料や会議録を公表してよろしいでしょうか。
委員一同	— 異議なし —
葉石委員長	それでは、公開の場合、傍聴希望者がいらっしゃれば、傍聴いただくことになります。事務局にお聞きいたします。本日、傍聴希望者はいらっしゃいますでしょうか。
事務局	1名いらっしゃいます。
葉石委員長	それでは、傍聴者に入室いただけてください。 それでは、議事に移ります。議事第1号「障害者計画及び障害福祉計画・障害児福祉計画」について、事務局から説明をお願いします。
事務局（障害者福祉課 金子主任）	— 議事第1号について説明 —

葉石委員長	ありがとうございました。ただいま事務局より説明がございましたが、何かご質問等ございますでしょうか。 ないようですので、議事第2号に移りたいと思います。「今後のスケジュールについて」、事務局から説明をお願いいたします。
事務局（障害者福祉課 金子主任）	— 議事第2号について説明 —
葉石委員長	ありがとうございました。ただいま事務局より説明がございましたが、何かご質問等ございますでしょうか。特になければ次に進めてまいります、よろしいでしょうか。 ないようですので、議事第3号の方に移りたいと思います。「第四次市民福祉プラン（案）」について事務局から説明をお願いします。
事務局（障害者福祉課 小松主査）	— 議事第3号について説明 —
葉石委員長	ありがとうございました。ただいまのご説明の通り、第1章、第2章までは、今回初めて示される内容とのことですので、お気づきの点について広くご意見を伺いたいとのことです。 私からの意見ですが、第1章第1節（1）計画策定の背景・目的について、「ソーシャルインクルージョン」の理念に関して記載がありますが、その前段として障害という言葉はどう捉えるかということの説明があってもよいのかなと思いました。 障害がある状況というのは、例えば疾患から生じるものであるという部分と、社会の障壁によって生じるものであるという基本的な考え方があります。 インクルージョンや障害への理解を進めるといった内容の前に、障害に関する考え方について入れた方がよいのではないかと思います。
事務局（障害者福祉課 小松主査）	ご意見ありがとうございました。ご指摘のとおり、現状ではそのような記載がございませんので、今後、説明の追記を検討させていただきたいと思います。
杉浦委員	資料6ページのSDGsの記載について、東松山市総合計画とSDGsとの関係性については丁寧に語られていますが、本計画とSDGsとの関係についても記載するとよいかなと思いました。 また、資料8ページのケアラーに関する注釈では、「18歳未満の方をヤングケアラーという」と記載していますが、最近では18歳から30歳位までを

事務局（障害者福祉課 小松主査）	若者ケアラーとしている場合もあるので、埼玉県ケアラー支援条例を確認いただいて、表現を工夫していただけたらよいかと思いました。
丹羽委員	ご意見ありがとうございます。6 ページの SDG s と本計画との関わりについての文言の追加と、8 ページのケアラーに関する内容、特にそのヤングケアラーに関する部分の記載についての確認をというご意見でしたので、確認の上、適宜修正させていただきたいと思います。 資料3 2 ページの「課題4 地域生活支援体制の充実」の「方向性」の「家族に過度な負担をかけず、本人の安定した生活が継続できるよう将来を見据えた相談支援体制」と書いてあります。意地の悪い言い方をすると、過度でなければ負担はかかってよいのかと読めますし、そもそも家族介護を前提とした書きぶりになっていると思うので、家族の有無によらず、ご本人が自分らしく、地域で暮らし続けることを支えていくという視点で、文言が整理できたらよいかと思いました。
事務局（障害者福祉課 小松主査）	ご意見ありがとうございます。こういったところに負担感があるかという調査結果を踏まえたためにこのような書きぶりになっていますが、ご意見を受けまして、文言の表現等を検討させていただきたいと思います。
葉石委員長	ほかにはいかがでしょうか。 それでは、進めさせていただきたいと思います。第3章以降について、先ほども話がありましたように、これまで審議いただいた内容をまとめたものであるということで、文言の修正等についてのご意見を伺いたいと思います。 私から一点確認なのですが、6 9 ページの「めざす姿」の「医療的ケアが必要な人や難病のある人、障害のある人」という記載について、医療的ケアが必要かどうかで、障害のある人というのは二度出てきているという理解でよろしいでしょうか。
事務局（障害者福祉課 小松主査）	現状の記載ですと、医療的ケアが必要な人、難病のある人、障害のある人と3つ並んでいるのですが、正しくは、医療的ケアが必要な障害のある人、または難病のある人の2つになります。 障害のある人という部分は削除し、「など」に含まれる表現に修正したいと思います。ご意見ありがとうございます。
杉浦委員	資料6 5 ページの施策番号1 3については、災害が発生した際に被害拡大を防ぐ視点が中心となっているように感じました。これに加えて、平時からの防災の取組についてももう少し記載があるとよいと思います。 また、6 8 ページの施策番号2 6 について、前回会議で提案した運営指導に

	関する内容を反映いただきありがとうございます。
事務局（障害者福祉課 小松主査）	65ページの施策番号13については、防災というよりは、減災の考え方に基づいた書きぶりになっています。この点については検討させていただきたいと思います。 ただ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を経験しまして、感染症対策に関して学んだ面も多くあったと思います。今後、予期せぬ感染症等の蔓延も想定されることから、一方では減災という考え方も大事にすべきと思っております。 そのため、施策番号13の取組の内容を修正するのか、もしくは「施策1 防災対策の推進」に減災という言葉を加えるか、検討させていただいて、ご意見を踏まえた内容に修正させていただきたいと思います。ご意見ありがとうございました。
葉石委員長	こちらの第3章以降については、一度ご確認いただいている内容ということで、その修正等ということでしたが、先ほどの第1章、第2章を含めて、もしご意見があればお願いいたします。 ないようでしたら、先に進めさせていただきたいと思います。それでは、議事第4号「第三次市民福祉プラン後期計画令和7年度実績について」、事務局から説明をお願いいたします。
事務局（障害者福祉課 金子主任）	— 議事第4号について説明 —
葉石委員長	ありがとうございました。ただいま事務局より説明がございましたが、何かご質問等ございますでしょうか。 前回までに確認いただいた内容に追加された部分がありましたので、その点の説明を受けたということと、「評価なし」だったものが順調に進んでいるということで、内容的に大きく変わったものはなかったということでしたが、いかがでしょうか。
田原委員	資料10ページの分野4、目標2の施策1で、「東松山文化まちづくり公社が、来館が難しい人に向け、アウトリーチ事業「市民文化センター おでかけコンサート」を開始し、総合教育センターや特別支援学校を訪問」と記載されていますが、これに関しては、適応指導教室のこどもや不登校のこども向けに、ふれあい教室という行事の一環で実施していただいたものになるので、この施策の実績に入れてよいものか疑問に思いました。ふれあい教室については、対象者が障害児ではない行事となりますので、ご確認をいただければと思います。

事務局（障害者福祉課 小松主査）	ありがとうございました。実績の記述の中から総合教育センターについては削除させていただこうと思います。
宮腰委員	資料１７ページの分野７、目標２の施策４に記載のある、家庭配本サービスについて、これから周知を進めていくところかと思いますが、利用人数１名というのが気になりました。せっかくよいものなので、多くの人に知っていただけるとよいかと思います。
事務局（障害者福祉課 小松主査）	ありがとうございました。家庭配本サービスについては、現在はお一人の方が利用し続けているというのが実態でございます。 ご指摘の通り、周知が十分かどうかという点について、市立図書館の所管課と協議をして、必要な人に情報が届くように図ってまいりたいと思います。
葉石委員長	ありがとうございました。その他何かご質問がある方はいらっしゃいますか。 ないようですので、本日の議事を終了し、議長の職を解かさせていただきます。進行にご協力いただきましてありがとうございました。
6 その他	
事務局（障害者福祉課 吉野副課長）	ありがとうございました。続きまして、次第の６「その他」でございますが、委員の皆様から何かございますでしょうか。 それではないようですので、事務局より連絡事項を申し上げます。 次回の会議についてご連絡させていただきます。次回の策定委員会につきましては、９月頃に開催させていただく予定でございます。詳細につきましては、改めてご連絡させていただきます。連絡事項は以上でございます。 最後に、健康福祉部長の柳沢より閉会にあたりまして、お礼の挨拶を申し上げます。
健康福祉部 柳沢部長	— 挨拶 —
事務局（障害者福祉課 吉野副課長）	それでは以上をもちまして、令和８年度第１回東松山市障害者計画等策定委員会を閉会とさせていただきます。長時間にわたりましてご審議を賜りありがとうございました。
上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。 令和８年８月１２日 署名委員 <u>宮腰 智裕</u> 署名委員 <u>武田 耕典</u>	